

平成24年九州・山口県沖における外国漁船取締活動の概況について

1. 拿捕件数 5 (7) 件 (カッコ内は平成23年の件数)

○ 船籍・漁業種別内訳

韓国漁船	4	(7) 件
はえ縄	3	(6) 件
いか釣り	1	(1) 件

中国漁船	1	(0) 件
灯光敷網	1	(0) 件

台湾漁船	0	(0) 件
------	---	-------

○ 違反内容別内訳

(違反内容の重複があるため延べ件数)

無許可操業	1	(0) 件
操業水域違反	1	(0) 件
漁具規制違反	0	(1) 件
割当量超過	1	(0) 件
操業日誌不実記載等	3	(6) 件
船艙図面不保持等	0	(1) 件



操業水域外で操業する韓国いかつり縄漁船
(平成24年2月11日、操業水域違反罪により現行犯逮捕)

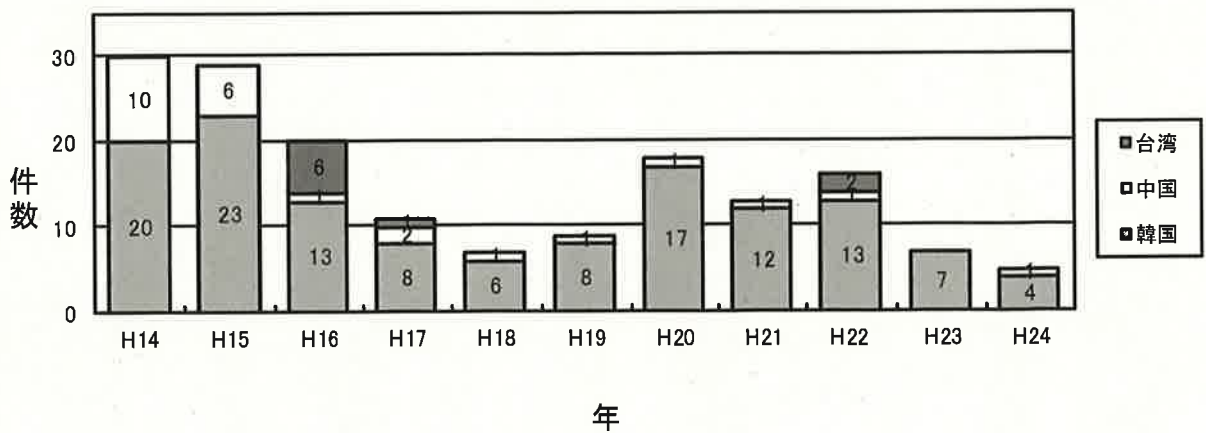
我が国排他的経済水域(EEZ)において操業する外国漁船の拿捕件数は、平成14年をピークとして減少傾向となり、平成19年以降は増加に転じたが、平成23年は7件、平成24年は5件となった。

船籍国別にみると、4件が韓国漁船の違反であり、過去10年をみても全体の8割を占めている。残り1件は中国漁船であった。

違反内容を見ると、我が国の操業許可を受けた韓国漁船が操業日誌にタチウオ等の漁獲量を過少記載するなどしていた違反(操業日誌不実記載、操業日誌不記載)は3件(前年6件)と減少し、無許可操業等の悪質な違反が3件(前年1件)と増加した。

今後とも、我が国の操業許可を受けた外国漁船の違反を減少させるべく、立入検査等を強化していく必要がある。

拿捕件数の推移



2. 漁具押収件数 2 (8) 件 (カッコ内は平成23年の件数)

○ 船籍・漁業種別内訳

韓国漁船	2 (8) 件
たこ籠	2 (4) 件
あなご筒	0 (2) 件
刺し網	0 (1) 件
はえ縄	0 (1) 件
中国漁船	0 (0) 件
台湾漁船	0 (0) 件

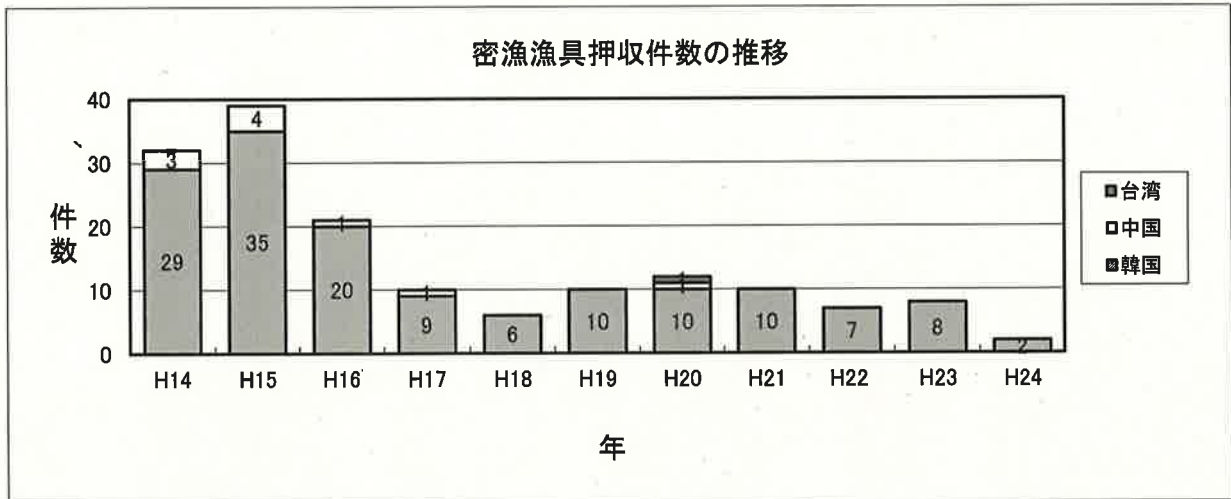


押収漁獲物(主にミズダコ)

韓国たこ籠漁具の押収作業 (平成24年7月10日)

押収した漁具の全てが、我が国EEZでの操業が認められていない韓国たこ籠漁船が敷設したものであった。

韓国たこ籠漁具の押収件数は2件(前年4件)で、漁具の押収数量は籠172個、漁獲物(ミズダコ他)194キログラムであった。



3. 逃走・追跡件数 1 (1) 件 (カッコ内は平成23年の件数)

○ 船籍・漁業種別内訳

韓国漁船	1 (0) 件
底びき網	1 (0) 件
中国漁船	0 (1) 件
大型トロール	0 (1) 件

取締船が立入検査を実施する等のために停船命令を発したものの、これに従わずに逃走した漁船を追跡した件数は、韓国漁船による1件であった。

韓国漁船は、無許可の底びき網漁船であり、船名を隠蔽し、我が国EEZ内を航行中のところを取締船に発見され、停船命令を発したところ逃走した。

こうした案件については、外交ルートを通じて旗国政府に抗議を行う一方、我が国EEZ操業許可船の場合には許可取消等の行政処分を行うなど、引き続き粘り強く取り組んでいく。



立入検査を拒否して逃走する韓国底びき網漁船 (平成24年11月17日)

逃走・追跡件数の推移

